

## 気分はドライブB

旗 手 一 永

今回の原稿は保険関係のことは何も書かずにすることにします。先生方も御承知のように次期マイナス改定は確実であり、何もいいことはありませんにもないですし、暗い気分になるばかりですしね。

さて、今回の題名についてはよくわからないという先生方がほとんどかと思えます。「テニスの王子様」というアニメを知っている方なら少し位わかるかもしれませんが、以前の岩齒だよりで古い私の寄稿文を覚えている先生なら、又あのシリーズだと思われるかもしれませんね。そうです、又、例のシリーズで今回も書かせてもらいます。

ここ2～3年、子供達もテニスを始めたせいもあり自分も6年のブランクを乗り越え復活することにし、又のめり込みはじめてしまったしだいです。

以前の寄稿（10年くらい前？）は「気分はウィンブルドン」だったような気がしますが、今回は「ドライブB」なんのこともよくわからないという方がほとんどだと思いますが、前出の「テニスの王子様」の主人公の越前（えちぜん）リョーマ君の必殺技の一つです。説明すると相手の打ったボールに思いっきり近づきスライディングしてジャンピングしてボールをたたきつけて、ポイントを奪うショットのことですが、実際のプレーではほとんど不可能、あくまでもアニメの中でのプレーですが、これが非常に格好よくスカッとするショットで自分もまねして笑われております。

因にこの他にも、ドライブAとかクルードライブとかブーメランショットだとか色々な必殺技が相手も含め登場しますが、実際には不可能な技も多数ありおもしろいです。というように気持ちよく次々とポイントを決めてくれる主人公とちがひ、自分のテニスかというと齢50にあと一步と近づいた我身にとって、テニスコートを縦横無尽に走りまわる体力も脚力もなく、ラケットを握る力も少しづつ衰え、必殺技どころか普通のショットも力

なくネットにひっかかる今日この頃ですが、一発の気持ちよいショットが決まればガッツポーズがついでしてしまう中年オヤジテニスです。

そんな私も最近は少し大人になったのか勝つテニスを覚え、勝ち方を学習するようになり、昨年の全道歯科医師テニス大会においては、Cゾーンにてシングルス3位。同級生と組んだダブルスではBゾーン3位というかつてない成績をおさめることができました。週一回夜中の1時間半のレッスンとその後シャワー後のビールで一人だけ（家族はとくに寝ています。何せレッスン終了はPM11時半～12時くらいですから）の反省会を一年続けた結果、05年度においてはシングルスBゾーン準優勝。中二の息子と組んだダブルスは、わずかの差でCゾーン準優勝という成績でした。

やはり継続は力なり、続けてよかったと思う反面、大人になったなと思いました。

テニスはがまん比べだと言われますが、とにかく一球でも多く相手のコートにボールを返すことが勝利をつかむのですが、実際どうしても格好よく決めようとバシッと打ってしまうのですが最近ではガマンをし繋ぐテニスを覚えるようになり、格好よりも勝利だ！と地味なテニスをしております。以前は、「テニスはロマン」だなどとほざいていましたが、子供の前での負けはやはり格好悪いし負けは負け、オヤジださいと言われてしまいますので、最近では、やっとなオヤジの面目躍如といった所でしょうか。

この調子で来年は優勝といきたい所ですが又一つ年をとり体力は衰えるわけで又持病もいくつかかかえており少々弱気になっておりますが、低い保険点数など色々な問題もテニスボールと思い、おもいっきりドライブBでたたきつけてみようかと思えます。

